

## 令和6年度「揖東中学校の姿」集計結果と今後について

7月と12月に実施しました集計結果についての報告です。  
以下の表は、項目ごとの全校の評価ポイント平均の一覧です。

「揖東中学校の姿」全校集計結果（回答者数/生徒数 7月130/151 12月122/152）

全項目平均 7月 3.0→12月 3.1

評価の観点	R6 7月評価 ポイントの平均 (4段階評価)	R6 12月評価 ポイントの平均 (4段階評価)
①お子さんは、元気で楽しく学校生活を送っている。	3.3	3.3
②お子さんは、自分の成長を実感したり、よさを自覚したりして、自信をもって生活している。	3.0	3.0
③お子さんは、学習について「分かった」「できた」と満足している。	2.6	2.6
④お子さんは、宿題や塾を含めて、家庭学習を継続して行っている。	2.9	3.0
⑤お子さんは、仲間のことを大切に思いながら、学習したり生活したりしている。	3.3	3.2
⑥お子さんは、いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている。	3.7	3.7
⑦お子さんは、いじめや人間関係のトラブルなど、不安を抱えることなく生活できている。	3.1	3.2
⑧お子さんは、将来の夢や希望について考えている。	2.7	2.7
⑨お子さんは、学校であった出来事や友達のことを家庭で話す。	2.9	2.9
⑩お子さんには、困ったことや悩みがあったとき相談できる人がいる。	3.1	3.2
⑪お子さんは、気持ちよくあいさつをしている。	3.1	3.0
⑫お子さんは、毎日の登校では、交通ルール・交通マナーを守っている。	3.3	3.3
⑬お子さんは、学校や家庭で決めたネット利用の約束を守って、タブレットやパソコン等を使用している。	2.7	2.8
⑭お子さんは、地域の活動やボランティアがある場合は、地域の一員である意識を大切にしながら、参加している。	2.8	2.9

# 令和6年度7月・12月 集計結果より

保護者に14項目を4段階で評価していただきました。すべての項目で、中間値「2.5」を上回り、全校平均が「7月3.0→12月3.1」という結果になりました。このことから、揖東中の教育活動全般と家庭の教育全般は、概ね良好であると評価いただけたものととらえています。

## 1 数値がやや低い項目について

- ③お子さんは、学習について「分かった」「できた」と満足している。(2.6→2.6)
- ⑧お子さんは、将来の夢や希望について考えている。(2.7→2.7)
- ⑬お子さんは、学校や家庭で決めたネット利用の約束を守って、タブレットやパソコン等を使用している。(2.7→2.8)
- ⑭お子さんは、地域の活動やボランティアがある場合は、地域の一員である意識を大切にしながら、参加している。(2.8→2.9)

今年度は、仲間と関わりながら主体的・対話的に学ぶ中で確かな学力を身に付けることができるように、「探究と協同の学び」を導入しています。誰一人置いていかない小集団での学び合いを通して、思考し続ける授業を目指しています。その中で、「主体的・対話的」な追究活動を取り入れています。また、調べ学習や表現活動、交流活動等でタブレットを活用する授業を行っています。そして、自己の変容、伸びや高まりなどを自己や相互で評価し、自分の成長が実感でき、自己肯定感が向上するように努めてまいりました。

このような中で、生徒の学校評価(7月・12月実施)での「学習した内容が分かっていますか」の項目では、(3.2→3.2)という評価になっており、保護者による評価(2.6→2.6)と今年度においても差があります。そこで、学習指導がより充実するように学校全体で次のように共通理解を図り、取り組みます。

・生徒が意欲的に授業に取り組むことができるように小集団での学びを取り入れ、生徒のよさや伸びを認めながら授業を行います。その中で、どの生徒も「分かった」「できた」と1つでも多く実感できるような確かな学力を身に付けることができるように工夫します。具体的には、

- ①本時のねらいから付けたい力を明確にし、学びたくなるような課題を設定する。
- ②小集団での学びを効果的に位置付け、自分の考えを表出できるようにする。
- ③タブレットを効果的に活用した学習(調べ学習、表現活動、交流活動等での活用)を行い、自分の意見の変容や仲間の意見が把握できるようにし、自己評価等に役立てる。
- ④家庭学習において自己課題を見付け、解決する学習ができるように指導・支援する。
- ⑤テスト前の教育相談(学習相談)など、きめ細かい指導・支援の場を設ける。

次に、「将来の夢や希望について考えている」の項目では、保護者評価(2.7→2.7)、生徒の学校評価(3.3→3.4)でした。今年度は、夏休み前に3年生の高校説明会、夏休み後に修学旅行での企業訪問、2年生の日間賀島研修の民宿での交流や職場体験学習、1年生の琵琶湖・近江八幡研修での職場訪問を実施し、将来について考える機会を設定してまいりました。そのうえで、次のことに取り組みます。

- ・3年間を通して、職場体験学習や訪問等、自己の将来について考える場を設定する。
- ・事前学習、事後学習を充実させる。

また、「学校や家庭で決めたネット利用の約束を守っている」では、保護者評価(2.7→2.8)、生徒の学校評価(3.3→3.5)でした。揖東中学校の『タブレット活用のルール』をもとに、ルールを守り、誰もが安心して生活できるよう、次のことに取り組みます。

- ・生徒会主体で『タブレット活用のルール』の確認と振り返りを行い、丁寧な対応と継続的な指導を心掛ける。
- ・情報モラルについての指導を各学年・学級で繰り返し行う。

そして、「地域の活動やボランティアがある場合は、地域の一員である意識を大切にしながら、参加している。」の項目では、保護者評価(2.8→2.9)、生徒の学校評価(評価項目なし)でした。地域の活動やボランティアは、自己肯定感を高める上で目に見えて効果が上がる方法の1つであると考えています。さらに、地域の一員という意識を大切にしながら参加し、地域への愛着を深めることができるよう、次のことに取り組みます。

- ・地域の活動や行事、祭典等の時には、ボランティアへの積極的な参画を呼びかける。
- ・参加した生徒を認める。無理のない範囲で、職員も率先垂範し、生徒に即時評価をする。
- ・ふるさとを愛する心と態度を育むことができるよう、ふるさと学習を充実させる。
- ・あいさつ運動、グラウンド整備等、生徒の主体的なボランティア活動を支援し、参加することのよさを広めていく。

## 2 数値が高い項目について

- |  |
|--|
| ⑥お子さんは、いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている。(3.7→3.7)   |
| ①お子さんは、元気で楽しく学校生活を送っている。(3.3→3.3)              |
| ⑫お子さんは、毎日の登校では、交通ルール・交通マナーを守っている。(3.3→3.3)     |
| ⑤お子さんは、仲間のことを大切に思いながら、学習したり生活したりしている。(3.3→3.2) |

⑥は「いじめはどんな理由があってもいけない」というご家庭での教育がなければ数値は上昇しません。ご家庭でも考える場や対話の場をもつていただいていることに感謝申し上げます。また、⑫は、交通ルールや交通マナーについて、家庭と学校が連携して取り組んでいる結果だと考えられますが、時折苦情も入りますので、継続的な指導が必要です。さらに、①、⑤では、生徒が思いやりをもって、楽しく学校生活を送っているのは、ご家庭の支えがあつてのことです。ぜひ、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 3 来年度の方向

- ・授業参観やスポーツフェスティバル、文化集会等、保護者の方や地域の方に参観していただく機会を設けていきます。また、学校だよりやホームページでも生徒の活動を発信していきます。
- ・小集団による協働的な学び合いを通じて、ICTを効果的に活用し、「主体的・対話的で深い学び」の授業を実現します。また、家庭学習と授業をつなぎ、家庭学習では機械的な習熟や整理、授業では機能的な習熟を意識し、基礎・基本の定着を図ります。
- ・保護者の方からいただいたご意見(自由記述)を踏まえ、今後も全教職員で揖東中学校の生徒を支えたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。